

虚血性心臓病について

都留市立病院内科医師

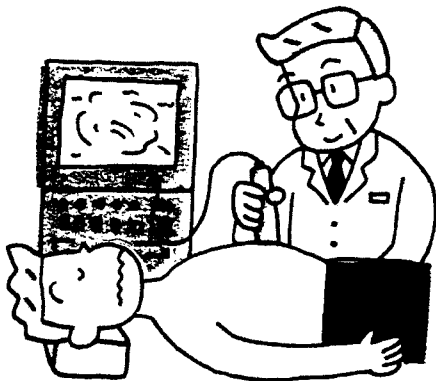
兼 光 伯 法

《虚血性心臓病とは》

心臓は全身に血液を送り出している臓器です。この心臓自身もその活動のために血液（酸素）を必要とします。心臓に血液を供給する血管を冠動脈と言います。通常、左前下行枝、左回旋枝、右冠動脈の三本の血管に分かれます。この心臓を栄養する冠動脈に病変があるために心臓に機能的、器質的異常が認められる状態を虚血性心臓病と呼びます。虚血性心臓病の中では狭心症と心筋梗塞が重要と考えます。

狭心症は冠動脈の機能的、器質的狭窄病変のために心臓の酸素の需要が多くなっても供給が間に合わない場合に心臓の筋肉（心筋）が虚血に陥って胸痛を起こす状態と考えられます。この場合には、負荷のとれた状態では酸素の需要と供給のバランスが改善するため胸痛は消失し心臓の機能は低下しません。

それに対して、心筋梗塞は冠動脈が長時間途絶するため心筋の一部が壊死（腐ってしまうこと）に陥ってしまう状態と考えられます。この場合には壊死に陥った心筋は収縮能のない線維組織に置き換わ



てしまうため、心臓の機能は恒久的に低下してしまいます。最近、若年者の虚血性心臓病が増加傾向にあるとされています。三十歳で心筋梗塞を発症する人も珍しくなくなりました。それでは、なぜ虚血性心臓病になってしまうのでしょうか？特殊な例を除くと、虚血性心臓病は動脈硬化（心臓を栄養する血管に動脈硬化病変が生じた状態）によるとされています。冠動脈硬化の予防を行うことにより、虚血性心臓病の罹患率は低下することが期待されています。

《冠危険因子とは》

冠動脈硬化を促進する因子を冠危険因子と言います。よく知られているものとして、

- (1) 高血圧症
- (2) 糖尿病
- (3) 高脂血症
- (4) 喫煙
- (5) 肥満
- (6) 家族歴
- (7) 性格

があります。家族歴のように修正不可能なものもありますが、その他の危険因子は、個人の努力、適切な医療により修正可能であるとされています。高血圧症、糖尿病、高脂血症は、自覚症状に乏しい疾患ですので、虚血性心臓病などの合併症が出現して初めて気づかれることもあります。成人病検診などで、毎年検査を受けることが望ましいと考えます。また、喫煙、肥満、性格といった危険因子の修正には自己努力が不可欠です。冠動脈危険因子が重複している人は、重複していない人と比較すると虚血性心臓病の罹患率が大いさされておき、より厳重な管理が必要です。

若年発症の虚血性心臓病では、危険因子は喫煙だけで冠動脈硬化性病変の程度は軽く、冠動脈内血栓により心筋梗塞を発症したと考えられる例が多い印象があります。女性の場合には、閉経後数年して虚血性心臓病の罹患率が増加する傾向にあります。

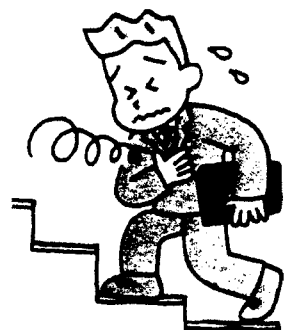
このことから、女性ホルモン（エストロゲン）と虚血性心臓病の間の関係が注目されています。

《予防と治療》

虚血性心臓病は、いったん罹患すると生命の危険を伴う疾患です。一般的には、虚血性心臓病に罹患すると身体的活動が制限されてしまいます。そのため、虚血性心臓病にならないようにすることが大切です。予防のためには、冠危険因子をできる限り修正することが大切です。また、冠危険因子に曝露している時間が短いほど、冠動脈硬化の進行は少ないと考えられます。冠危険因子の早期発見も必要です。前述したように冠危険因子は、自覚症状を伴わないことが多く、その早期発見、早期治療には成人病検診の役割が大きいと考えられます。

すでに冠危険因子がある人は、積極的にその冠危険因子を修正するように努力することが大切です。例えば、高脂血症患者を対象として積極的に治療を行った群と行わなかった群で虚血性心臓病の一次予防について検討した研究では、積極的に治療を行った群では行わなかった群と比較して、虚血性心臓病の罹患率が小さかったと報告しています。

また、すでに虚血性心臓病に罹患している人も、積極的に冠危険因子を修正するように努力することが大切です。例えば、高脂血症



患者を対象として治療を積極的に行った群と行わなかった群で虚血性心臓病の二次予防について検討した研究でも、積極的に治療を行った群では行わなかった群と比較して、虚血性心臓病の生命予後が改善したと報告しています。

《まとめ》

虚血性心臓病は心臓を栄養する冠動脈の病変によって生じる疾患で、生命の危険を伴います。冠動脈硬化がその原因であることが多く、冠動脈硬化には危険因子があります。危険因子を修正することが一次予防、二次予防ともに大切ですが、危険因子には自覚症状がないことが多く、その修正には自己努力を必要とします。成人病検診などを積極的に利用して、冠危険因子の早期発見、早期治療を行うことが大切です。

以上、虚血性心臓病について簡単に説明を試みました。「成人病検診は重要である」ということが理解していただければ幸いです。